

きずな

2009年 2月26日

NO 734

赤旗井原出張所

井原市井原町103 (TEL 62-6200)

日本共産党への Q&amp;A 「知りたい・聞きたい」で紹介された記事を1・2面で紹介いたします。

2009年2月18日(水)「しんぶん赤旗」

## 小林多喜二が虐殺されたのはなぜ？

〈問い〉「蟹工船」の作者・小林多喜二は、当時の警察に虐殺されたと知りました。なぜ殺されたのでしょうか。(東京・一読者)

〈答え〉1933年2月20日の小林多喜二の虐殺はあまりにも有名です。天皇が絶対的な権力を持ち、警察も軍隊もそのもとで横暴を極めた戦前には、天皇制や軍国主義に反対したために逮捕・投獄、虐殺された人はかなりの数にのぼっています。

23年9月の関東大震災の折には混乱に乗じて初代共産青年同盟委員長・川合義虎や労組活動家・平沢計七ら10人が軍隊の手で殺され、さらに無政府主義者・大杉栄が妻・伊藤野枝、おいとともにも虐殺されました。

25年、普通選挙法(男子のみ)と抱き合わせに、天皇制廃止、侵略戦争反対を掲げる日本共産党をはじめ、革命的労働・農民運動を弾圧する目的で治安維持法が制定されました(28年に死刑・無期刑に改悪)。その違反名目での逮捕者は数十万人にのぼり、司法省調査でも送検者7万5681人、起訴者5162人、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の調査では、明らかな虐殺だけでも日本共産党幹部など65人、拷問・虐待死114人、病気その他の獄死1503人といわれています。



多喜二の虐殺もそういう歴史の文脈のなかでのことです。同時に彼の場合は、逮捕数時間後の激しい拷問によるものでした。それは彼の作品が、治安維持法の適用による大弾圧「三・一五事件」での警察の拷問の実態を暴いた「一九二八年三月十五日」や、労働者搾取の国家構造を描き出した「蟹工船」、農民と労働者の共同闘争を描いた「不在地主」など、戦争突入前夜に、政府の戦争と労働者抑圧政策を鋭くえぐる内容で、しかも読者も多く、国際的にも高く評価され、為政者から特別に憎悪され、恐れられたからです。

多喜二が作家同盟の中央委員・書記長、プロレタリア文化団体の党グループ責任者など重要な位置にあったことも、「生かしてはおけない」理由だったのでしょうか。多喜二の作品は敗戦までは持っているだけで逮捕される国禁の書とされました。(淳)

[2009・2・18(水)]

2009年2月4日(水)「しんぶん赤旗」

## 党名を変えないのはどうしてですか？

**〈問い〉** 「いま共産党が注目されている。党名を変えたらもっと支持が広がるのでは」という人がいます。党名を貫いているのはなぜですか？（北海道・一読者）

**〈答え〉** 選挙で前進するためには、日本共産党そのものをよく知ってもらうことが大事で、理解してもらえば「イメージが変わった」と言ってくれる人が少なくありません。「日本共産党」という名前に、どういう理想と歴史が込められているかを、ぜひ知ってもらうことが大切です。

日本共産党は、まず、資本主義の枠内での民主的  
改革をめざしていますが、未来の展望として資本主義  
を乗り越えた社会——社会主義・共産主義の日本  
を展望しています。



日本共産党という党名には、この理想が刻まれて  
います。共産主義（英語でコミュニズム）の語源は共同体（コミュン）と同じで  
す。この名前には「真に平等で自由な人間関係からなる共同社会」（日本共産党綱  
領）をめざすという意味が込められています。

人間の社会は資本主義で終わりではなく、日本でもやがて「もうけ第一主義」を  
乗り越えた社会への前進が課題になるでしょう。この認識は、日本共産党だけのもの  
ではありません。たとえば昨年5月には、全国ネットの民放テレビ番組で「資本  
主義は限界か」がテーマになり、志位委員長がインタビューを受けたほどです。近年、  
日本共産党のホームページで綱領を見て、とくに未来社会論に共感して入党する  
若者が増えているのも、そのあらわれです。

また、日本共産党の党名には、国民の利益、日本と世界の平和のためにたたかっ  
てきた党の不屈の歴史が刻まれています。去年は、若者の間で「蟹工船」がブーム  
になり、小林多喜二が日本共産党員だったことも知られるようになっていきます。私  
たちは、戦前の天皇制の暗黒政治の時代から、主権在民・民主主義の政治の実現、  
侵略戦争反対の旗をかかげてきた86年の歴史を、この機会に、多くの人に知って  
もらうよう努力しています。（石）

〔2009・2・4（水）〕

### 井原市政に対するご意見・ご要望をお寄せください。

3月2日(月)が井原市議会3月定例会の開会予定日です。現在の議員の任期中の最後の定例議会になります。皆様のご意見・ご要望が1つでも多く実現するよう、最後まで奮闘したいと考えています。

皆様の井原市政に対するご意見・ご要望をお近くの党員か下記の電話・FAXにお気軽にお寄せください。

日本共産党後援会事務所	TEL 62-6200	FAX 62-6209
森本ふみお宅	TEL 62-6061	FAX 62-6081
石井 敏夫宅	TEL 62-4667	FAX 62-4726
西山 省三宅	TEL 62-7437	FAX 62-7437